指定管理者事業報告概要

施設の概要			
施設名	小山市まちなか交流センター		
所在地	小山市城山町3-7-5 城山・サクラ・コモンビル2階		
制度導入年	平成27年4月	所管課	市民生活安心課

指定管理者の概要				
指定管理者	ゆめ評定			
所在地	小山市宮本町3-2-17			
指定期間	令和2年4月1日	～	令和7年3月31日	指定年数 5年
選定方法	公募	指定管理料	指定期間合計	84,000,000円
受託区分	新規		令和4年度	16,800,000円

運営業務の概要				
主な業務内容	市民活動に関する相談業務	常駐職員数		2人
	情報収集と発信業務	開館時間	平日	8時30分 ～ 21時00分
	学習機会の提供と人材育成		土日祭日	8時30分 ～ 21時00分
	市民活動の場の提供	休館日		12月29日～1月3日

利用実績				
	R02	R03	R04	前年比
利用者数 (人)	9,959	10,778	13,281	123.2%
利用件数 (件)	962	1,019	1,206	118.4%
使用料・利用料 (円)	143,300	215,300	208,000	96.6%

収支実績				
	R02年度決算額	R03年度決算額	R04年度決算額	前年比
収入 (円)	17,210,008	17,275,317	17,708,442	102.5%
指定管理料	16,800,000	16,800,000	16,800,000	100.0%
その他収入	410,008	475,317	908,442	191.1%
繰越金	0	0	0	
支出 (円)	17,219,256	17,345,093	18,732,598	108.0%
人件費	11,044,057	11,352,020	12,637,765	111.3%
事業費	852,279	1,030,976	517,195	50.2%
事務費	1,760,829	1,334,202	1,631,190	122.3%
維持管理費	3,562,091	3,627,895	3,946,448	108.8%
収支 (円)	-9,248	-69,776	-1,024,156	1467.8%

利用者アンケートの結果（満足度）※ 所管課が実施・判定					
5：80%以上	利用日・時間	使用料・利用料	職員の対応	業務内容	施設・設備管理
4：60～80%	5	5	5	5	4
3：50～60%					
2：30～50%					
1：30%未満					

指定管理者の自己評価

総合評価

S：優良 A：良 B：標準 C：要改善 D：不適切	S
---------------------------------------	---

評価理由、今後の課題等

1. 相談の対応→「よろず相談」として相談者にはどんな内容でも対応をしている。また、どこに課題があるかを紐解くところから伴走支援をしていく「地域課題解決ミーティング」の回数が増え、丁寧に対応してきた結果、登録団体との連携事業を生み出す等の成果があった。次年度は伴走支援を前面に押し出し、発展させる。

2. 情報の収集と発信→来館者目線を重視し「見やすく・分かりやすい掲示」を意識し、創意工夫しながら掲示している。課題としては研修室を利用していても当センターの機能等についてよく知らない人が多く、来館者及び一般市民向けに、小山市市民活動センター「おやま～る」について、その役割や機能等をまだまだ周知していく必要がある。

Twitter：フォロワー701人（2023年3月31日付）投稿件数：347件（リツイート除く）
 Facebook：「いいね」593人（2023年3月31日付）投稿件数：353件
 Instagram：フォロワー115人（2023年3月31日付）投稿件数：21件

3. 連携・交流の促進→「NPOと企業とのパートナーシップ事業」、「地域課題解決ミーティング」、「SDGs ×まちづくりカフェ」、「おやま防災」、「小山地区定住自立圏連携事業」で色々な形で団体・市民・企業等の交流を促した。また、「登録団体との連携」も積極的に行い協働を進めている。それぞれの事業が発展しているので次年度以降は深化を意識して業務にあたる。

NPOと企業とのパートナーシップ事業での参加者数：NPO・21名、企業・20名、個人・14名（全4回）
 地域課題解決ミーティング延べ参加者数：59名（全3回）

4. 学習機会の提供と人材育成→「助成金支援」、「デジタル活用支援」、「NPO支援」、「ボランティア養成支援」、「自治会支援」を講座やセミナーを通して実施した。次年度も利用者の声を聞きながら必要な講座を実施する。

5. 活動場所の提供→課題としては研修室の無断キャンセルなどを行う団体に対し、マナーを守ってもらえるような工夫を行い、利用者に不信感をもたれないセンター運営をしていく。

延べ施設利用者：13,281人（令和4年度） / 10,778人（令和3年度）
 年間を通したセンター事業延べ参加者数：1,629人（令和4年度） / 592人（令和3年度）

6. 調査研究とプログラムの開発 地域活性化の一助として「地域見える化事業」、「ボランティア体験プログラム」、「独りぼっちをつくらないプログラム」を実施した。次年度も継続して実施する。

以上、市から指定されている事業に加えてゆめ評定が独自に行っている事業は順調に進んでいる。利用者アンケートの結果及び小山市担当課からの評価も「良い」とされていると評価されていることを踏まえてS評価とする。

令和4年度実施 利用者アンケート結果の概要

施設名	小山市まちなか交流センター	
指定管理者	ゆめ評定	
所管課	市民生活安心課	
アンケート実施時期	令和4年12月1日～令和5年1月12日	
アンケート回答件数	215件	
アンケート結果の総評 ・ 利用日・時間 ・ 使用料・利用料 ・ 職員の対応 ・ 業務内容 ・ 施設・設備管理 ・ その他	好評だった点	・ 特にスタッフの対応、広報誌の充実、施設の状態などがコメントと共に好評であった
	不評だった点	1. 今後センターで実施してほしいイベント等 → ・ 色々な人が集まって交流するイベント ・ スマホ・パソコン講座 ・ 人材に関する講座(子どもを対象とした) ・ 土日に若者向けイベントを開いてほしい 2. 駐車場が少ない・狭い 3. おやま～るがあること自体わかってない
アンケート結果から、改善等を実施したこと（予定含む）	上記不評点、1～3に関しては利用登録者・団体全体会にて参加者の意見をおやま～るがまとめ、その後市民生活安心課と協議し、改善等検討していく予定である。	